

佐 沼 高 校  
定 時 制

# E T A だ よ り

令和4年12月23日発行  
No.72  
登米市迫町佐沼字末広1  
佐沼高等学校定時制課程  
E T A 事務局

「コロナ禍」が収束し「繁栄」を、生徒たちのために支援を

E T A 会長 佐藤 市郎



本年も残すところ数日となりましたが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。日頃、E T Aの活動に御理解と御支援を賜り感謝申し上げます。

さて、本年度の事業活動の一つである「奨学金の贈呈」につきまして、去る十一月九日に十六名の生徒に贈呈いたしました。

例年実施している「及川昭子先生による着物着付け教室」及びP T A、E T A、生徒等参加による「スポーツ大会」は、コロナ禍の影響で中止せざるを得ませんでした。非常に残念でなりません。

ところで、新型コロナウイルスの感染者が増えており、死亡者も増加して、収束の見込みも立ちません。登米市でも、市民病院をはじめ小中学校、高校、保育園、幼稚園、その他各種団

体でも感染者が続出し大変な事態になっています。また、このようなコロナ禍が三年も続き、この間各種会議の中止や外食等飲食の自粛が続いたため、飲食業や関連業者が相次いで休業や廃業に追い込まれるなど地域経済に深刻な影響を与えています。

更にロシアが一方的にウクライナに侵攻した事などが原因として急激に「円安」が進んで、ガソリンや食糧品等の輸入物資が値上がりし、生活必需品が大幅に値上がりして私達の生活がますます苦しくなっています。ウクライナでは学校や病院、アパート、発電所など産業や生活基盤が破壊され、一般市民にも多数の犠牲者が発生しています。

また我が国でも七月に安部晋三元総理大臣が銃撃を受けて死亡しました。このように本年は、重大な事件が発生するなど、暗い一年となりました。

一方、明るい話題として、佐藤葵ちゃんのこと、生れた時から心臓に重い疾患があり、四度手術を受けても改善がみられず、心臓移植を受ける決意をしました。

アメリカに渡って手術を受ける費用は、五億円かかる見込みであり、これをボランティア団体「あおちゃんを救う会」が中心となって募金活動を続けた結果、五億三千万円が集まりました。そして、来年一月に渡米し、移植手術を待つこととなりました。

この活動は、一歳の葵ちゃんの生命を守るために、多くの人々が賛同し、献金した「証」であり、最も尊い行動とと思っています。終わりに、E T Aの活動は、会員皆様の会費納入により成り立っておりますので、まだ納入していない方々は、早めの納入方お願いします。

また、生徒達は様々な理由で、昼働きながら夜勉学に励んでおります。会員の皆様には、今後とも御理解と御支援をお願いいたします。

新年が、コロナ禍が収束し、円安も改善されて繁栄の年となりませう。祈念し、皆様のご健勝を祈念申し上げます。



例年、一月に実施してきた懇親会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度も実施しないという判断をいたしました。ご理解の程よろしくお願いいたします。

## 令和四年度 E T A 奨学金交付式

十一月九日

今年度は十六名の生徒にE T A奨学金を交付いたしました。これも会員の皆様方に会費を納入していただいているお陰であることを生徒・教職員一同深く感謝申し上げます。

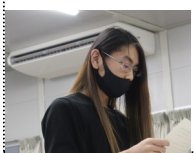


当日は佐藤市郎会長様より、一人一人に直接奨学金を手渡ししていただきました。

- 申請者：十六名
- 決定者：十六名
- 給付額：一人一万五千元

生徒代表の言葉 生徒代表 四年 佐藤 颯 終

E T A 会員の皆様、私たち佐高定時制のために毎年会費や寄付を寄せていただいていると伺っております。その貴重なお金を、E T A 奨学金として私たちに交付していただき本当に有り難うございます。一万五千元という金額は私にとって大変高額なものですが、それを学校生活やアルバイトの支援という形で私たちに与えてくださるE T A 会員の皆様の思いに深く感謝いたします。E T A 会員の皆様を思いに胸に、今後の学校生活においてもこれまで同様、学業にアルバイトに励んで参ります。本日は奨学金を交付していただき本当に有り難うございました。



## 佐高定時制アルカス結成

十二月一日に南方武道伝承館で行われた登米市年末年始特別警戒出動式において佐沼及び登米警察署長、登米市長（代理）など多くの関係者が集う中、生徒会長遠藤柊花さん、副会長菅原凜さんが、安心して暮らせる地域の実現に貢献するとともに、自ら規範意識・防犯意識を高め、よりよい地域づくりを目指すことを誓い、佐沼高校定時制アルカスの結成を宣言しました。



## 卒業生による進路の話

十二月十三日に令和二年度卒業生鎌田なづなさんによる進路講話を実施しました。鎌田さんは農事組合法人水鳥に勤務しており、現在の仕事や社会人としての心構えを話してくれました。定時制で身に付けたコミュニケーション能力が現在の仕事や生活に活かされており、毎日登校することが大切だという話は後輩に自信と希望を与えてくれました。



# 令和4年度 生徒活動報告



**全国定通大会** 七月三十一日

六月の定通大会陸上競技の部千五百Mで二位に入賞した三年藤森颯哉君、女子百M、二百Mで優勝した三年佐藤南さんが県代表として七月三十一日から八月三日に東京駒沢オリンピック総合大会に出場しました。

○佐藤南さん・・全国のトップクラスの走りを体感し、とても刺激を受けました。また来年に向けてこれから本場のスタートライナだと感じています。

○藤森颯哉さん・・今回の練習から全国大会まで学べたことは、走ることに楽しさです。来年また挑戦しようと思います。本当にありがとうございました。



## 佐高祭全校制作

八月二十六日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の佐高祭も定時制生徒・職員のみでの開催となりました。七月からモザイクアート制作を始め、折り紙のリースを一人一人が台紙に貼り付けたり、台紙同士を貼り合わせたりなどして大きな作品に仕上げました。



## 交通安全教室

十月七日

会場・講師依頼：北宮城自動車学校

今年度は二年ぶりに北宮城自動車学校を会場に交通安全教室を開催しました。

自転車通学者及び徒歩通学者には楽しいクイズを交えながら交通安全話をいただきました。また、自動車通学者には丁寧な実技指導をいただき、交通安全や命を大切にする意識が一層高まった貴重な機会となりました。



## 進路見学会 十一月十八日

(女川・鮎川方面)

今年度は女川の蒲鉾本舗高政や御番所公園、ホエールタウンおしかを見学してきました。天気にも恵まれ御番所公園からの金華山や水平線の眺めは絶景でした。

高政では、オール電化の工場内見学や蒲鉾の手焼き体験を行い焼きたての蒲鉾をいただきました。ホエールタウンおしかでは、かつて宮城の重要産業だった捕鯨の歴史や現状について学びました。

この見学会を通して様々な働き方があることや新しい発見・気付きもあり、充実した一日となりました。



## 修学旅行 十二月七日～九日

(北海道・青森方面)

四年ぶりに修学旅行が実施され、函館・青森に行ってきました。一日目の金森赤レンガ倉庫群・元町の自主研修では生徒たちは買い物や食事を満喫し、函館山の夜景を見て感動した様子でした。二日目は五稜郭タワーやトラピストチヌ修道院、男爵ラウンジ、青森に移動してねぶたの家ワ・ラッセを見学。三日目は浅虫水族館でイルカのショーなどを楽しみ思い出に残る旅行になりました。この見学地でもマナーや時間を守って行動し、互いに思いやりをもって接するなど生徒達の持ち前の良さが十分に発揮された三日間となりました。



## 令和4年度 在学生 就業状況

令和4年12月現在

### 全体就業率 13人/21人中 61.9%

=日頃から大変お世話になっている企業・事業所=

すし海道佐沼店様 セブンイレブン佐沼中江店様 やまなか家佐沼店様  
宮城ダイナパック株式会社様 伊藤ハムデイリー様 らーめん武蔵様 麵屋一魂様 後藤鐵工様 日本マクドナルド佐沼店様 ウジエスーパー南佐沼店様 ビーンズ佐沼店様 ルートイン佐沼様 横山左官様

今年度も多くの事業所さんで定時制の生徒がお世話になっています。

右下の写真は後藤鐵工さんでアルバイトをしている定時制1年生の佐藤力さんの仕事の様子。

仕事に真面目に取り組み、週に5日間勤務しており、勉強とアルバイトの両立を図っています。

事業所の方からは「真面目に仕事に取り組んでいます」との言葉をいただいております。温かくご指導をいただいております。



## 令和4年度 進路決定状況

令和4年12月現在

今年度の就職・進学状況は下記の通りとなっています。生徒たちの努力が実り、6名の生徒が希望進路を達成することができました。残る1名もこのETAだよりが手元に届く頃には採用試験の結果が届いている頃です。生徒たちは、採用試験や推薦入試に向けて夜9時30分の下校時刻ぎりぎりまで学校に残り、勉強や面接練習に励んでいました。

### 就職内定4名

三光化成株式会社 (製造技術・成形)	一関	4年男
株式会社栗駒ポトリ (鶏卵の選別包装)	金成	4年男
宮城ダイナパック株式会社 (生産技能職)	南方	4年男
仙台検査株式会社 (非破壊検査)	仙台	4年男

### 進学2名

尚綱学院大学 (心理・教育学群 心理学類)	名取	4年男
気仙沼リアス調理製菓専門学校	気仙沼	4年男

### 就職活動中1名

### 【編集後記】

今号をお読みいただき、ご意見・ご感想がありましたら次号以降の参考とさせていただきますので事務局までご意見等をお寄せください。

会員の皆様におかれましては、良い新年を迎えられますことを心よりお祈り申し上げます。

佐沼高等学校定時制ETA事務局 担当 教頭 菊田教道、教諭(進路指導部長)早崎虎一郎、教諭 片平有香、教諭 高橋千晶

住所:登米市迫町佐沼字末広一番地 電話:0220-22-2024 ファックス:0220-22-2023

